



We are one big TSURUMINE family.

私たちはひとつの大きな鶴嶺ファミリーです。

全校生徒が元気に戻って早や1箇月が過ぎようとしています。大きな事故もなく、学校生活を再開できたことを大変嬉しく有難く思っています。これもひとえに各ご家庭の教育力のお陰様です。ありがとうございます。

また、3日(月)には、合同引き取り訓練に多数ご来校いただきありがとうございました。災害は、いつ起こるかわかりません。各ご家庭におかれましても緊急時の集合場所等について、日頃より、ぜひご確認をお願いします。

なお、15日(土)の授業参観(学年・学級懇談会・茶話会)にも、多数の保護者の皆様にご来校いただき、大変嬉しく思いました。日頃の学校生活の一端をご覧いただけたものと思います。引き続き、部活動の応援や合唱祭の参観等、機会を捉えて子どもたちの躍動する姿をご覧いただければ幸いです。PTA学年委員会の皆様には茶話会のご準備ありがとうございました。

さて、夏休み明けから普通教室に待望のエアコンが入りましたが、8月31日の集会は体育館ではなく放送で行いました。**We love all. 「私たちはすべてを愛します。」 We work hard. 「私たちは一生懸命勉強します。」 We make mistakes. 「私たちは失敗もします。」 We cheer loudly. 「私たちは大きな声援を送ります。 We never give up. 「私たちは決してあきらめません。」 We are one big TSURUMINE family. 「私たちはひとつの大きな家族です。」**という話をしました。3年生が長男・長女。2年生が次男・次女。1年生が三男・三女。それぞれが本当によく頑張っています。3年生はいつも立派で、失敗さえもその後の態度の素晴らしさで手本を示してくれています。登校時の正門を通過する最後の生徒は大抵1年生か2年生というのが鶴中の自慢のひとつです。2年生はすでに部活動での重責を担って大変な分、大きく成長しています。3年生が引退してしまって、その存在の大きさを実感しながらも1年生のよい手本となっています。1年生も学校の中ではまだまだ小さな背中ですが、4月に比べたら、本当に中学生らしく立派に成長しています。朝読書の時間は、家庭での「私」から、学校生活での「公」に変わる時間という話を5月にしましたが、今では3階4階と同じような雰囲気を感じられます。社会に出る準備をしている中学校ですから、公私の区別は大事なことです。素直に成長できる鶴中生は、各ご家庭で愛されて育てているお陰様であり、それだけに私たちは常に責任の重さも感じているところです。「みんなだれかのだいじ」各家庭の大事な一人ひとりであることを忘れずに教育活動に励んでいきます。今後ともどうぞご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いします。放送集会のあとには、「()先生へ」と任意の先生を選んで、自由に手紙を書いてもらいました。私宛てに届いたものの中から各学年ひとつずつを紹介します。

※(前略)放送集会で思ったことは、今、先輩を見て学んでいること、2年生になった時に、新しく入ってくる1年生に学んでもらえるように、さらに3年生になった時にTSURUMINE FAMILYの長男として、この学校の顔にならなければならないということです。なので、**今たくさん見て学んで、次の1年生のお手本になる行動ができたらいいいと思いました。**

(文責：失敗が成功につながる一番の近道 1年男子○○)

※(前略)私たちが不自由なく過ごしているのは、高橋さんをはじめとした事務室の方や先生方、家族のお陰だと思っています。本当にありがとうございます。なので、私の休み明けの抱負は、「感謝を忘れない」です。これからも**感謝を忘れず何事にも一生懸命がんばりたいです。**

(文責：3年生が引退して、改めて3年生の存在が大きかったと感じる2年女子○○)

※いつも校門の前で挨拶してくれてありがとうございます。朝、学校に着いたら校長先生「あ!○○さん、おはよう!」と言ってくれるので、毎朝、その言葉で「今日も校長先生は元気だな。私もがんばろう!」という気持ちになります。それに校長先生はみんなに対してとても元気を挨拶や姿を見せながら接しています。それも校長先生からの優しさなのだろうと**いつも思っています。**(文責：テストに集中できず、結局ボーっとしています3年女子○○)

修学旅行と卒業式の日程について

近畿地方の地震の影響により安全面を配慮して延期された3年生の修学旅行は、いよいよ今週29日(土)から出かけます。少し待たされてしまいましたが、その分、例年より社会に出る準備を多くできましたので、その成果が楽しみです。3年生も大きな行事は、修学旅行、合唱祭を残すだけとなりました。修学旅行から戻ると10月、すっかり秋になっていることでしょうか。進路選択に向けての準備もいよいよ本格的に真剣に考える時が近づいています。

卒業式も、平成31年3月11日(月)に決まり、3年生の鶴中生活もあと6箇月を切りました。一日一日を充実させ、史上最高の卒業証書授与式を迎えられるよう生徒とともに頑張っていきたいと思えます。